

令和 4 年

# 三重県議会定例会会議録

( 1 月 18 日 )  
( 第 1 号 )

第 1 号  
1 月 18 日



令和 4 年

# 三重県議会定例会会議録

## 第 1 号

○令和 4 年 1 月 18 日（火曜日）

□開会に当たり、一見勝之知事、青木謙順議長は、それぞれ次の挨拶を述べた。

○知事（一見勝之） おはようございます。

開会に当たりまして、御挨拶を申し上げます。

令和 4 年三重県議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様方にはお集まりをいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、新年を迎えてから、全国各地で新型コロナウイルス感染症の感染拡大が急激に進んでおります。

三重県内におきましても、新規感染者数が急増したことから、昨年 10 月に策定をいたしましたみえコロナガードに基づき、先週 12 日には感染拡大阻止宣言を発出し、県境を越える移動を避けるなどの要請を行いました。

それ以降も新規感染者数の増加傾向は続いており、近日中にも過去最高である 515 人を超える可能性が高く、病床使用率も 30% を超えることが想定されるため、昨日、国に対し、まん延防止等重点措置の適用について要請したところです。

県としましては、引き続き県民の命を守るため、新型コロナウイルス感染症対策に万全の措置を講じていきますので、県民の皆様におかれましては、感染防止対策の徹底を改めてお願いしたいと思います。

また、一昨日には、南太平洋トンガ沖の海底火山の大規模噴火に伴う津波により、県内でもカキや青ノリなどの養殖施設において被害を受けました。

昨日、私も現場を視察してまいりました。被災された方には心からお見舞いを申し上げます。

こうした自然災害はいつ起こるか分かりません。そのため、南海トラフ地震など、いつ起こるかもしれない大規模災害に早急に備えることが必要です。

本年は、危機管理体制の充実や実践的な訓練の実施により、災害への即応力の強化に取り組みます。

三重県の総人口は平成19年をピークに減少が続いており、これまでに県では、自然減対策、社会減対策を両輪として人口減少対策に取り組んできました。しかしながら、人口減少に歯止めがかかっていないことから、人口減少への対応についてはさらなる対策の強化が必要であると認識しています。こうしたことから、本年は新たなステージに移行して取り組んでいきたいと考えておまして、より効果的な取組となるよう、体制の充実強化を図るとともに、これまでの取組を踏まえ、観光産業を中心とした産業の振興、子育て環境の整備、スポーツ振興、交通基盤の整備、子どもの幸福実現、移住の促進、デジタル化の推進などを通じて人口減少対策元年としたいと考えております。

さらに、現在、日本だけではなく、世界中でカーボンニュートラルの実現に向けたパラダイムシフトが起きており、この流れに取り残されることなく、再生可能エネルギーの導入・拡大や自動車のEV化への対応、石油コンビナートにおける脱炭素化など成長戦略としての側面も有するカーボンニュートラルに取り組んでいきます。

本年は、今申し上げた課題をはじめ、多岐にわたる県政の諸課題に対して積極果敢に取り組み、三重県を前へ進めてまいります。

そのためにも、三重県の強みや魅力を生かし、三重の未来につなげるべく、今後の県政運営の基本となる計画として、強じんな美し国ビジョンみえ及びみえ元気プランの策定に向けて検討を本格化させていきます。

議員の皆様方におかれましては、格別の御理解と御協力をいただきますよう、よろしくようお願い申し上げまして、開会の挨拶とさせていただきます。

○議長（青木謙順） 改めまして、新年明けましておめでとうございます。

令和4年三重県議会定例会の開会に当たりまして、私からも一言、御挨拶

を申し上げます。

まず、依然として、コロナ禍による県民の皆様の生活には大きな影響が出ています。

これまでに感染された方々にお見舞いを申し上げますとともに、お亡くなりになりました方々にお悔やみを申し上げます。

また、医療従事者をはじめ、対応に当たられている全ての方々に心より感謝を申し上げます。

一日も早く県民の皆様が日常を取り戻すことができるよう、昨年に引き続き様々な対策について迅速に議論を行っていく所存でございます。

さて、今定例会においては、県政運営の指針となる長期構想、強じんな美しい国ビジョンみえと、中期の計画、みえ元気プラン、いずれも仮称ではございますが、これらの本格的な審議が来月から始まり、6月に議案として提出される見込みとなっています。

同じく来月には、一見知事が編成される初めての当初予算も提出されます。

これらのプランや予算については慎重審議を行い、県民にとって実りの多いものになるよう、議会一丸となって取り組んでまいりたいと考えております。

私ども議員の任期も1年3か月を残すところとなってまいりました。

今定例会は、12月までの長丁場となりますが、議員の皆様におかれましては、提出される諸議案に加え、県政の諸課題について活発な議論をお願いするとともに、議事運営への格別の御協力をお願い申し上げ、開会の挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。

---

## 議事日程（第1号）

令和4年1月18日（火）午前10時開議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期決定の件
- 第3 議案第1号及び議案第2号

[提案説明、質疑、委員会付託、委員長報告、討論、採決]

---

## 会 議 に 付 し た 事 件

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期決定の件  
日程第3 議案第1号及び議案第2号
- 

## 会 議 に 出 欠 席 の 議 員 氏 名

出席議員 51名

1	番	川 口	円
2	番	喜 田	健 児
3	番	中 瀬	信 之
4	番	平 畑	武
5	番	石 垣	智 矢
6	番	小 林	貴 虎
7	番	山 本	佐知子
8	番	山 崎	博
9	番	中瀬古	初 美
10	番	廣	耕太郎
11	番	下 野	幸 助
12	番	田 中	智 也
13	番	藤 根	正 典
14	番	小 島	智 子
15	番	野 村	保 夫
16	番	木 津	直 樹
17	番	田 中	祐 治
18	番	野 口	正
19	番	倉 本	崇 弘

20	番	山	内	道	明
21	番	山	本	里	香
22	番	稻	森	稔	尚
23	番	濱	井	初	男
24	番	森	野	真	治
25	番	津	村		衛
26	番	杉	本	熊	野
27	番	藤	田	宜	三
28	番	稻	垣	昭	義
29	番	石	田	成	生
30	番	村	林		聡
31	番	小	林	正	人
32	番	服	部	富	男
33	番	谷	川	孝	栄
34	番	東			豊
35	番	長	田	隆	尚
36	番	奥	野	英	介
37	番	今	井	智	広
38	番	北	川	裕	之
39	番	日	沖	正	信
40	番	舟	橋	裕	幸
41	番	三	谷	哲	央
42	番	中	村	進	一
43	番	津	田	健	児
44	番	中	嶋	年	規
45	番	青	木	謙	順
46	番	中	森	博	文
47	番	前	野	和	美

48	番	山 本	教 和
49	番	西 場	信 行
50	番	中 川	正 美
51	番	館	直 人

---

職務のため出席した事務局職員の職氏名

事務局長	坂 三 雅 人
書 記 (事務局次長)	畑 中 一 宝
書 記 (議事課長)	前 川 幸 則
書 記 (企画法務課長)	小 野 明 子
書 記 (議事課課長補佐兼班長)	佐 竹 宴
書 記 (議事課班長)	平 井 利 幸
書 記 (議事課主査)	辻 昌 平

---

会議に出席した説明員の職氏名

知 事	一 見 勝 之
副 知 事	廣 田 恵 子
副 知 事	服 部 浩
危機管理統括監	日 沖 正 人
総 務 部 長	高 間 伸 夫
農 林 水 産 部 長	更 屋 英 洋
県 土 整 備 部 長	水 野 宏 治
県 土 整 備 部 理 事	真 弓 明 光
公安委員会委員	村 田 典 子
警 察 本 部 長	佐 野 朋 毅

---

午前10時7分開会・開議



## 開 会 ・ 開 議

○議長（青木謙順） ただいまから令和4年三重県議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

## 諸 報 告

○議長（青木謙順） 日程に入るに先立ち、報告いたします。

文書による質問が提出され、知事に送付しましたので、さきに配付いたしました。

次に、議案第1号及び議案第2号が提出されましたので、さきに配付いたしました。

次に、三重県における補助金等の基本的な在り方等に関する条例の規定により、予算に関する補助金等に係る資料が提出されましたので、さきに配付いたしました。

次に、例月出納検査報告1件が提出されましたので、お手元に配付いたしました。

次に、説明のための出席要求につきましては、お手元に配付の名簿のとおり出席を求めました。

以上で報告を終わります。

---

## 提 出 議 案 件 名

議案第1号 令和3年度三重県一般会計補正予算（第16号）

議案第2号 令和3年度三重県流域下水道事業会計補正予算（第3号）

---

## 会 議 録 署 名 議 員 の 指 名

○議長（青木謙順） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員として、

2番 喜田健児 議員  
7番 山本佐知子 議員  
35番 長田隆尚 議員

以上、3名の方を指名いたします。

## 会 期 の 決 定

○議長（青木謙順） 日程第2、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は本日から12月20日までの337日間といたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（青木謙順） 御異議なしと認め、会期は337日間と決定いたしました。

## 議 案 審 議

○議長（青木謙順） 日程第3、議案第1号及び議案第2号を一括して議題といたします。

## 提 案 説 明

○議長（青木謙順） 提出者の説明を求めます。一見勝之知事。

〔一見勝之知事登壇〕

○知事（一見勝之） ただいま上程されました補正予算2件について、その概要を説明いたします。

議案第1号及び第2号の補正予算は、国の令和3年度補正予算に対応し、防災・減災、県土の強靱化の推進など、県民生活の安全・安心の確保に向けた取組を進めるため、一般会計で250億6177万5000円、企業会計で4億1000万円をそれぞれ増額するものであります。

一般会計では、歳入の主なものとして、国庫支出金については101億3641万7000円、県債については142億3300万円をそれぞれ増額しています。

歳出については、道路や河川、砂防、ため池整備など、防災・減災、県土

の強靱化のための対策などを推進するため、国補公共事業で196億9900万9000円、国直轄事業で53億4900万円をそれぞれ増額しています。

登下校中の子どもたちを交通事故から守るため、教育委員会や警察などが合同で実施した通学路の点検結果に基づき、早急な対策を要する危険箇所において、横断歩道の塗り替えや信号機の設置などの交通安全対策を行う経費として、1376万6000円を増額しています。

企業会計では、下水道施設の耐震化や老朽化対策を推進するため、流域下水道事業会計で4億1000万円を増額しています。

以上をもちまして、提案の説明を終わります。

何とぞよろしく御審議いただきますようお願い申し上げます。

○議長（青木謙順） 以上で提出者の説明を終わります。

## 休 憩

○議長（青木謙順） 議案聴取会開催のため、暫時休憩いたします。

午前10時10分休憩

---

午前10時55分開議

## 開 議

○議長（青木謙順） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議案第1号及び議案第2号の審議を継続いたします。

本件に関する質疑の通告は受けておりません。

## 議 案 付 託

○議長（青木謙順） お諮りいたします。本件は、お手元に配付の議案付託表のとおり、予算決算常任委員会に付託し、会議規則第36条第1項の規定により、本日午後4時30分までに審査を終えるよう期限をつけることといたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（青木謙順） 御異議なしと認め、そのように決定いたしました。

---

議案付託表
-------

予算決算常任委員会

議案番号	件名
1	令和3年度三重県一般会計補正予算（第16号）
2	令和3年度三重県流域下水道事業会計補正予算（第3号）

---

休 憩

○議長（青木謙順） 予算決算常任委員会開催のため、暫時休憩いたします。  
午前10時56分休憩

---

午後1時35分開議

開 議

○議長（青木謙順） 休憩前に引き続き会議を開きます。

諸 報 告

○議長（青木謙順） この際、報告いたします。

付託議案の審査報告書が予算決算常任委員長から提出されましたので、お手元に配付いたしました。

以上で報告を終わります。

---

## 予算決算常任委員会審査報告書

議案番号	件名
1	令和3年度三重県一般会計補正予算（第16号）
2	令和3年度三重県流域下水道事業会計補正予算（第3号）

本委員会において、上記の議案審査の結果、原案を可決すべきものと決定した。

よって、ここに報告する。

令和4年1月18日

三重県議会議長 青木 謙順 様

予算決算常任委員長 石田 成生

### 委員 長 報 告

○議長（青木謙順） 議案第1号及び議案第2号の審議を継続いたします。

本件に関し、予算決算常任委員長から、委員会における審査の経過と結果について報告を求めます。石田成生予算決算常任委員長。

〔石田成生予算決算常任委員長登壇〕

○予算決算常任委員長（石田成生） 御報告申し上げます。

予算決算常任委員会に期限をつけて審査を付託されました議案第1号令和3年度三重県一般会計補正予算（第16号）ほか1件につきましては、本日、該当の分科会で詳細な審査を行った後、本委員会を開催し、関係当局の出席を求め、慎重に審査いたしました結果、いずれも全会一致をもって原案を可決すべきものと決定いたしました。

以上、御報告申し上げます。

○議長（青木謙順） 以上で委員長報告を終わります。

委員長報告に対する質疑並びに討論の通告は受けておりません。

## 採 決

○議長（青木謙順） これより採決に入ります。

議案第1号及び議案第2号の2件を一括して起立により採決いたします。

本案に対する委員長の報告はいずれも可決であります。本案をいずれも委員長の報告どおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（青木謙順） 起立全員であります。よって、本案はいずれも委員長の報告どおり可決されました。

これをもって本日の日程は終了いたしました。

## 休 会

○議長（青木謙順） お諮りいたします。明19日から2月16日までは休会といたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（青木謙順） 御異議なしと認め、明19日から2月16日までは休会とすることに決定いたしました。

2月17日は定刻より会議を開きます。

## 散 会

○議長（青木謙順） 本日はこれをもって散会いたします。

午後1時38分散会